



NEWS RELEASE

2026年3月23日

特種東海製紙株式会社
新東海製紙株式会社
静岡県島田市

特種東海製紙グループと静岡県島田市による連携協定の締結

～官民連携による島田市の“地域循環共生圏”の構築～

特種東海製紙株式会社（本社：東京都千代田区、本店：静岡県島田市、代表取締役社長 木村隆志）および同社グループ会社の新東海製紙株式会社（静岡県島田市、代表取締役社長 大竹一広）（以下「新東海製紙」）ならびに静岡県島田市（以下「島田市」）の3者は、このたび、島田市が抱える地域課題の解決に向け、環境事業を切り口とした連携を強化し、幅広い分野で価値を共創する取組みを加速するための連携協定（以下「本協定」）を締結する運びとなりましたので、お知らせいたします。

本協定のもと、新東海製紙が保有するインフラ設備や、特種東海製紙グループ各社が有する廃棄物処理・リサイクルに関する事業経験を活用し、島田市における循環型社会の形成、生活インフラの継続性確保、脱炭素等の取組みを、官民連携で推進してまいります。本取組みは環境省が提唱する「地域循環共生圏」の構築に資するものでもあり、廃棄物処理等の環境面にとどまらず、地産地消等の経済面、教育や地域とのつながりといった社会面においても貢献できるものと考えています。取組みの具体的な内容や進捗については、適宜お知らせいたします。

特種東海製紙グループでは、従前からの製紙3事業（産業素材・特殊素材・生活商品）に加えて、資源再活用（リサイクル）や井川社有林の有効活用等を環境関連事業として“新たなコア事業”と位置づけ事業ポートフォリオの変革を進めています。製紙と環境の両輪により、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

<本協定の概要>

- 協定名称：地域循環共生圏の構築に向けた共創に関する協定
- 締結日：2026年3月23日
- 締結者：特種東海製紙株式会社／新東海製紙株式会社／静岡県島田市
- 期間：締結日より3年間

【本件に関するお問合せ】

特種東海製紙株式会社 コーポレートセンター サステナビリティ推進室 Tel.03-5219-1810
島田市地域生活部環境課 Tel.0547-36-7145

官民連携協定の概略

協定の目的

“環境事業”を切口にして地域課題の解決を目指します。
環境保全、資源循環、地域産業振興、脱炭素、暮らしの質向上など幅広い分野で連携し、新たな価値を「共創」することで、「地域循環共生圏」の実現を目指します。

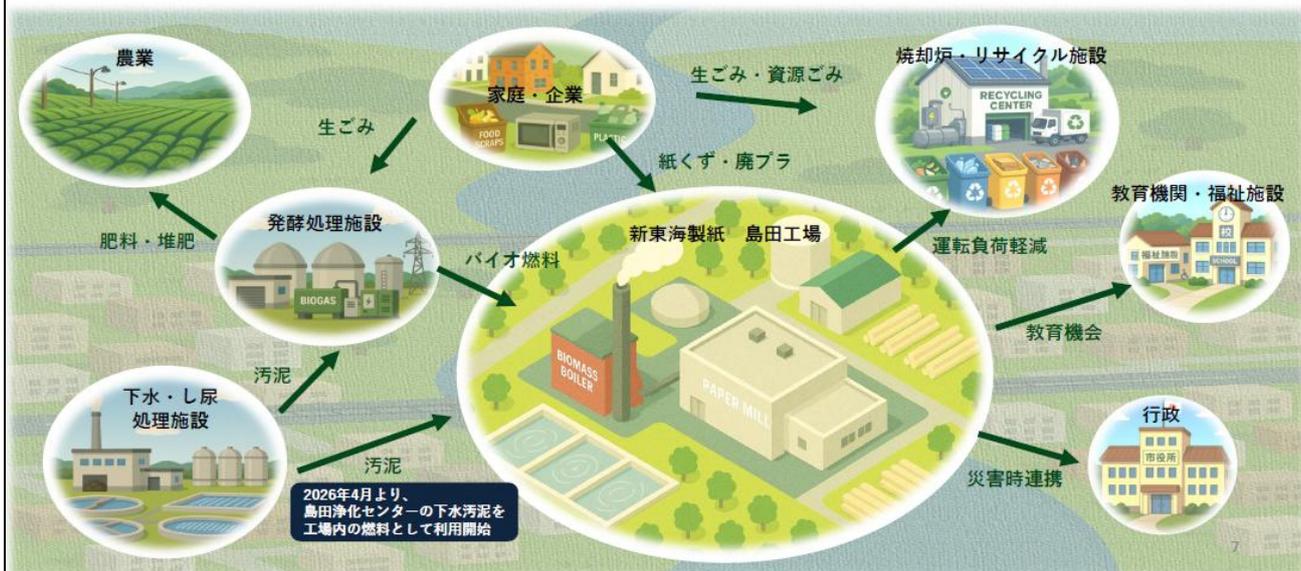
連携の核

特種東海製紙グループが所有・運営するインフラ設備や、廃棄物の処理・リサイクルのノウハウを活用します。



循環のイメージ

※ 本図に記載した施設・連携内容等はあくまでイメージです。



3/23 協定締結式（島田市役所にて）

締結者：染谷絹代島田市長
特種東海製紙（株） 木村社長
新東海製紙（株） 大竹社長

